

伸・魅力通信

「しっかり」「たっぷり」「じっくり」で支え合い学び合う学級づくり(その3)

11月2日に、袋井あやぐも学園の幼小中の教職員が、東小学校で一堂に会しました。分散会の様子を紹介します。



特別支援部会

上手に話ができない子にリーダーが寄り添って、一緒に話をしてあげてください、思いやりがすごいと思いました。私は、幼稚園の教諭として、**自分の意見や思いを話したくなる雰囲気**と、**受け止めてくれる仲間づくり**をしていきたいと思いました。

心づくり部会

西小の全校で、月一回、**「話す」****「聞く」のトレーニング**をやっています。教師が最初に指示を出し、その後は子供たちが話し合いを進めていきます。**「話す」「聞く」のめあても子供たちが決めています。**校区全体でも、健康の日には、話す聞くのトレーニングをしていますね。やはり、**組織で取り組むこと**が大切ですね。



体づくり部会

私は、保育士という立場ですが、東小学校の環境づくりがすごいと思いました。筆記用具の置く場所などが丁寧に指導されていて、**学びの環境が整っていました。**みなで一緒に授業を創っていることが伝わってきました。



学びづくり部会

学年が上がることに、「聞く」「話す」がレベルアップしていました。中学でも、小学校で付けた力を生かせるようにしていきたいです。
発表していた子を見て笑った子に対して「なんで笑っているの？頑張って発表しているんだよ」と、しっかりしつけがされていました。



現在、このプロジェクトが動いています！！

生き方部会

今日は、これまでの自分の実践を振り返る良い機会になりました。久我先生は、聞く度に違う発見があり、自分の中にしみこんでいくのが分かりま

す。
学校だけでは限界があり、家庭での取り組みが大切なんだと思います。久我先生の今日の話をPTAの方々に聞いてもらいたいです。



授業づくり部会

相手の意見を聞く意識が高いのはなぜなんだろう？何のために聞くのか、子供たちの中に落ちているのだと思えます。聞くことで自分の考えが広がり深まる楽しさや魅力を感じているのではないのでしょうか。だから、話し合う姿がとても温かいと感じました。

